



誰
もが、
誰か
の、
た
か
ら
の
も
の。

令和7年度 ^{いいなし}飯梨川水利管理委員会を開催します

^{いいなし}飯梨川流域では、7月23日(水)から「1次渇水調整^{※1}」、7月30日(水)から「2次渇水調整^{※1}」を行っているところですが、現在もまとまった降雨がない状態が続いており、県管理の布部ダム^{ふべ}および山佐ダム^{やまさ}では貯水量が減少を続けています。

本日(7月31日)8時現在の布部ダムと山佐ダムの合計貯水率^{※2}は41.8%となっており、来週にも30%を下回る可能性が高くなっています。

今後の更なる渇水調整に向けた協議をするため、「飯梨川水利管理委員会^{※3}」を下記日程で行います。

記

会議名：令和7年度 飯梨川水利管理委員会

日時：令和7年8月4日(月)10:00~12:00

場所：島根県庁南庁舎5階 災害対策室

議事：3次渇水調整以降の対応について

※取材を希望される方は、事前(8月1日(金)12:00まで)に上記に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

※1 渇水調整基準は以下の通り、飯梨川水利管理委員会により定められています。

段階	渇水調整開始条件	主な調整内容
1次渇水調整	布部ダム・山佐ダムの合計貯水率が70%を下回った場合	富田堰地点での農業用水取水量：2.54 → 2.09 m ³ /sに減量
2次渇水調整	合計貯水率が50%を下回った場合	富田堰地点での農業用水：2.09 → 1.88 m ³ /sに減量 都市用水：10%減量
3次渇水調整	合計貯水率が30%を下回った場合	富田堰地点での農業用水：1.88 → 1.02 m ³ /sに減量 都市用水：20%減量
4次渇水調整	合計貯水率が30%を下回った際に、第2小委員会および飯梨川水利管理委員会を開催し対応を協議	

※2 布部ダム・山佐ダムの合計貯水率とは、洪水期における両ダムの利水容量(合計3,400千m³)を基準に、貯水量の合計を百分率で表したものです。

※3 飯梨川水利管理委員会は、飯梨川の渇水時における既存用水の円滑な運営や用水の分配、ならびに渇水時に必要な運営上の事項を協議し、関係機関に対し適切な調整・指示を行うことを目的とした委員会です。農業用水・水道用水・工業用水・水力発電の利用者、および河川管理者など、県・市の関係機関で構成されています。

飯梨川水利管理委員会名簿

委員会名	区 分	所 属	役 職
飯 梨 川 水 利 管 理 委 員 会	会 長	島根県	土木部長
	副 会 長		企業局長
	副 会 長	安来市	安来市長
	委 員	島根県	土木部河川課長
	委 員		農林水産部農村整備課長
	委 員		企業局経営課長
	委 員		企業局施設課長
	委 員	安来市	上下水道部長
	委 員		農林水産部長
	委 員		農林水産部農林整備課長
	委 員		安来市議会議長
	委 員		安来市土地改良区理事長
	委 員		安来市土地改良区理事
事務局		島根県	土木部河川課